

市報 やまね

CONTENTS
主な内容

「やこねっとWeb」誕生
平成11年度山口市決算
平成12年第5回市議会定例会

2001 2/1 NO.1285

FEBRUARY

Communication Paper Yamaguchi



●発行／山口市 〒753-8650山口市亀山町2-1 TEL083-922-4111
●ホームページアドレス／<http://www.urban.ne.jp/home/cityyama/>

●編集／企画財政部広報広聴課
●電子メール／cityyama@ymg.urban.ne.jp

●印刷／山口印刷工業株式会社
古紙配合率100%再生紙使用



市民まちづくり情報のホームページ

ウェブ

「やこねっとWeb」誕生

～魅力ある地域情報を発信～



市民まちづくり情報ホームページ「やこねっとWeb」

市では、昨年8月、市内銭湯小路の山口まちづくりセンター内に「市民まちづくり情報センター・やこねっと」を設置しました。これは、市内のまちづくりに関するさまざまな情報を集約し、まちづくり活動の促進と市の魅力の発信を目的としています。

このたび、その手段として、ホームページ「やこねっとWeb」を開設し、運用を始めました。

最近、まちづくりに対する市民活動が盛んになっていきます。また、まちづくりに参加したいという市民の意識が高まっています。そこで、市では、昨年8月、地域情報発信事業として、山口まちづくりセンター内に「市民まちづくり情報センター・やこねっと」を設置。このたび、ホームページ「やこねっとWeb（市民まちづくり情報サイト）」を開設しました。

市民のまちづくり活動を応援

「やこねっと」とは Yamaguchi Community Network の頭文字を読んだものです。

情報交流の場となるホームページ「やこねっとWeb」

市では、このホームページを「情報交流の場」、ネットワークの手段として活用することで、より多くの市民の皆さんがまちづくりを身近に感じて、まちづくり活動に参加するきっかけとなり、市のまちづくり活動がますます盛んになることをめざしています。

また、集まった魅力的な地域情報や交流の成果を市内外に発信していくことで、まちづくりへの新たな市民参加や市のイメージアップもめざしています。



山口まちづくりセンター

身近なまちづくり情報を募集

山口のまちづくりに関わっている実感

情報収集は、市内から募集したモニタースタッフがいます。現在、モニタースタッフは主婦を中心に8名いますが、より多くの情報を集めるために、さらに増やしていきます。

モニタースタッフの山本さんは「出産で仕事をやめていたのですが、社会とのつながりがほしいと思っていたところ、市報を見て応募しました。

大殿地区を中心に、情報収集しています。大きいイベントの情報は集まりやすいのですが、口コミの情報はなかなか集まらないですね。また、モニタースタッフは主婦中心なので、どうしても情報に偏りが出ると思います。ぜひ、男性や年配の方にも参加してほしい



モニタースタッフの
山本倫代さん

と思います。

最近は、情報を集めるだけでなく、取材をして記事を書くことも、はじめています。自分の書いた記事がホームページに載るとうれいし、市のまちづくりに関わっていると実感しています。可能な限り、スタッフを続けていきたいですね。」

まちづくり情報の充実、宣伝活動を中心に

モニタースタッフが集めた情報などをもとに、専従スタッフ2名が取材し、ホームページに掲載します。

専従スタッフの1人、中光さんは「出身の広島は、与えられたものの範囲の中でしかできないと感じますが、山口は、市民の皆さんが何か作っていきけるような雰囲気があると思います。

皆さんには、まちづくりにちょっとずつ関わってもらって、山口のまちづくりに参加しているという気持ちになってほしいと思いますね。そのためには、堅苦しくなく、話してもらいやすい立場でいたいと思っています。



専従スタッフの
中光美穂さん

取材に行っても、まだまだ『やこねっと』が知られていないので、現在募集しているキャラクターが決まり次第、宣伝活動もしていきたいと考えています。また、近いうちにホームページへ投稿コーナーを設けますので、まちづくりに対する思いや夢などを書き込んでいただけたらと思います。」

今年度は、現在あるまちづくりレポートの充実・蓄積、これまでの活動報告とホームページの宣伝

のための情報誌作成などを予定しています。

来年度以降は、市民が参加しやすく、まちづくりにつながるような特集の充実、まちづくりに関わる人の情報化やボランティア登録といった人材バンクづくりなどを検討しています。



取材した記事を作成する中光さん

キャラクター モニタースタッフ 募集中

現在、「やこねっと」では、「やこねっと」のキャラクターとモニタースタッフの募集をしています。皆さんの応募をお待ちしています。

市民まちづくり情報センター 「やこねっと」

〒753-0084 山口市銭湯小路17-1

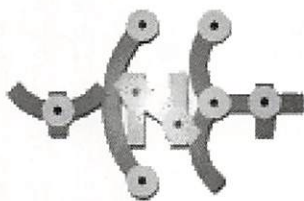
山口まちづくりセンター内

☎/FAX 934-3515

Eメール ycnet@buchiyama.com

ホームページアドレス

<http://www.pasola.net/~ycnet/>



平成11年度 山口市決算

山口市の財政状況

平成11年度の山口市の収入がどのくらいあり、何にいくら使われたのか、市の財政状況をお知らせします。

平成11年度は、「財政運営健全化計画」をもとに、経費を削減することで、財政の健全性の確保に努めました。また、行政水準の確保・向上をめざしながら、「第四次山口市総合計画」の基本理念である「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市やまぐち」の実現に向け、各種の施策を展開しました。

一般会計

一般会計とは、通常の歳入歳出を經理する基本的な会計のことです。当初予算433億1700万円です。スタートした平成11年度予算。決算では歳入467億2314万円、歳出451億3479万円となり、差し引き額は15億8835万円となりました。この額から翌年度に繰り越す必要のあるお金を除いた実質収支は、9億5643万円の黒字となりました。

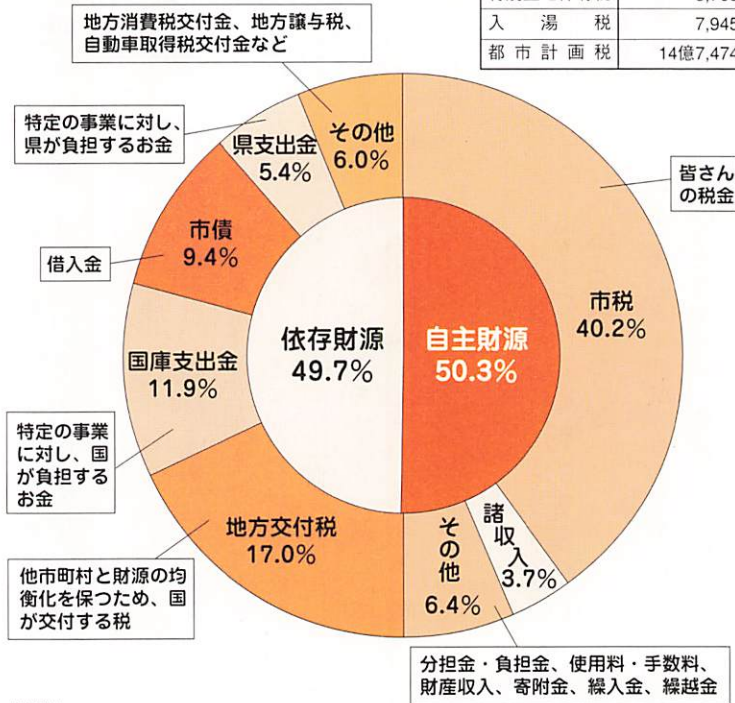
特別会計

特別会計は、特定の目的を持って事業を行う場合に、一般会計と区別して經理するための会計です。平成11年度は、国民健康保険特別会計をはじめ9つの特別会計があります。各会計の決算は左表のとおりです。

歳入 (市に入ったお金)
467億2,314万円

市税収納の内訳

区分	平成11年度決算額
個人市民税	59億9,461万円
法人市民税	20億7,274万円
固定資産税	81億7,229万円
軽自動車税	1億7,752万円
市たばこ税	7億5,198万円
特別土地保有税	3,709万円
入湯税	7,945万円
都市計画税	14億7,474万円



性質別		区分		平成11年度決算額		構成比	
市	税	187億6,042万円	40.2%	分担金および負担金	7億1,792万円	1.5%	
地方譲与税		4億224万円	0.9%	使用料および手数料	5億7,041万円	1.2%	
利子割交付金		1億7,963万円	0.4%	国庫支出金	55億4,449万円	11.9%	
地方消費税交付金		12億9,567万円	2.8%	県支出金	25億3,158万円	5.4%	
ゴルフ場利用税交付金		3,817万円	0.1%	財産収入	6億822万円	1.3%	
特別地方消費税交付金		7,009万円	0.1%	寄附金	653万円	0.0%	
自動車取得税交付金		2億8,747万円	0.6%	繰入金	3,500万円	0.1%	
国有提供施設等所在市町村助成交付金		2,031万円	0.0%	繰越金	10億5,711万円	2.3%	
地方特例交付金		4億7,437万円	1.0%	諸収入	17億4,280万円	3.7%	
地方交付税		79億5,448万円	17.0%	市債	43億9,540万円	9.4%	
交通安全対策特別交付金		3,083万円	0.1%	合計	467億2,314万円	100.0%	

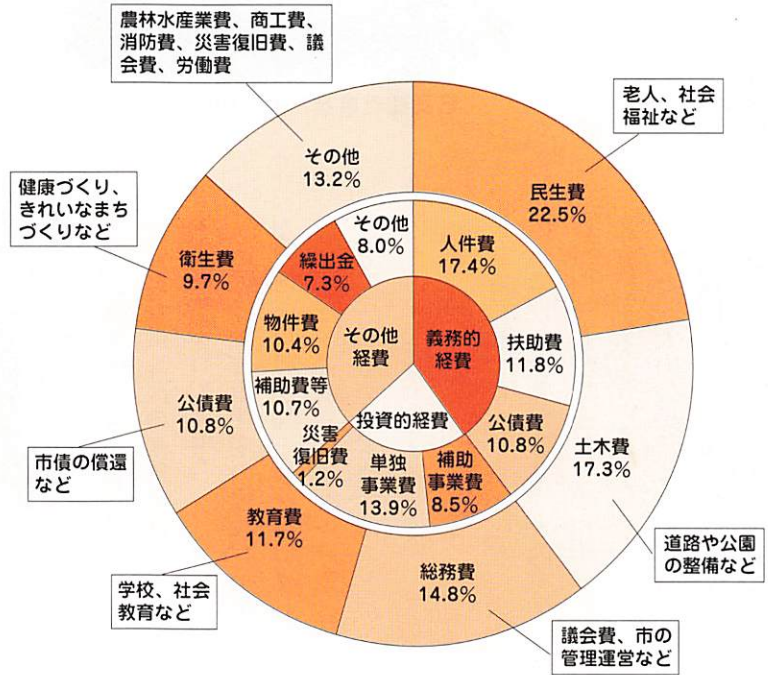
区分	歳入	歳出
国民健康保険	79億8,983万円	77億9,032万円
老人保健	151億8,132万円	152億3,678万円
同和対策資金貸付	3,123万円	3,123万円
下水道	69億5,512万円	69億3,612万円
土地取得	1億6,287万円	1億6,287万円
駐車場	5,141万円	4,537万円
農業集落排水	15億4,585万円	15億3,504万円
漁業集落排水	4,022万円	4,022万円
特別林野	2,863万円	2,439万円
合計	319億8,648万円	318億234万円



用語説明

- 自主財源 市が自ら調達する収入
- 依存財源 収入元が原則として国・県に依存している収入
- 義務的経費 歳入が減っても削減することが難しいお金
- 投資的経費 道路・公園・学校などの建設や、災害の復旧などを行うためのお金
- 人件費 市職員の給与や退職金
- 扶助費 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づいて対象者を支援するためのお金
- 公債費 借入金の元金・利子など市債を償還するためのお金
- 補助事業費 市が国の補助を受けて道路・学校などの整備を行うためのお金
- 単独事業費 市が単独で道路・学校などの整備を行うためのお金
- 補助費等 各種団体への負担金、補助金など
- 物件費 委託料、光熱水費、事務用品費など
- 繰出金 一般会計が特別会計の事務費などに対し負担するお金

歳出 (市が使ったお金)
451億3,479万円



目的別

区分	平成11年度決算額	構成比
民生費	101億4,837万円	22.5%
土木費	77億9,929万円	17.3%
総務費	66億5,593万円	14.8%
教育費	52億9,339万円	11.7%
公債費	48億7,285万円	10.8%
衛生費	43億6,821万円	9.7%
農林水産業費	19億7,008万円	4.4%
商工費	18億4,543万円	4.1%
消防費	12億4,130万円	2.7%
災害復旧費	4億9,923万円	1.1%
議会費	3億3,713万円	0.7%
労働費	9,958万円	0.2%
合計	451億3,479万円	100.0%

性質別

区分	平成11年度決算額	構成比
義務的経費	78億6,726万円	17.4%
扶助費	53億2,517万円	11.8%
公債費	48億7,256万円	10.8%
投資的経費	38億3,338万円	8.5%
補助事業費	62億9,102万円	13.9%
単独事業費	5億2,136万円	1.2%
災害復旧費	48億4,241万円	10.7%
補助費等	46億6,691万円	10.4%
物件費	33億1,591万円	7.3%
繰出金	35億9,881万円	8.0%
その他	451億3,479万円	100.0%
合計	451億3,479万円	100.0%

そして、▽市税などの自主財源をもとにした財政構造のより一層の確立▽後年度負担を考慮した市債発行の適正化▽皆さんへの確かなサービスをするための現行実施計画事業などの見直し▽国庫支出金削減などへの対策▽人件費などの義務的経費の増加を抑え、その他の経費にあてる、いわゆる弾力的な財政運営をしていきます。

健全化計画です。期間は平成10年度から平成14年度までの5年間で、この計画により、▽市税などの財源の確保▽事務事業の簡素・合理化▽人事管理の適正化▽財政運営の効率化▽財政の長期的安定性の確保などの課題に取り組んでいます。

市は、皆さんの税金を主な財源として、住民福祉の向上に努めています。よって、財政運営のよしあしは、皆さんに大きな影響を与えます。ですから、市は常に健全かつ長期的な安定性をもつ財政運営に努めなければなりません。そのためにつくったのが、財政運営健全化計画です。

財政運営健全化計画



やまぐち情報文化都市づくり事業など

平成11年度に実施した主な事業

■にぎわいと躍動感あふれる中核都市づくり

中園町土地区画整理事業をはじめ、ケーブルインターネットサービスのためのセンター施設整備費補助など、やまぐち情報文化都市づくり事業を推進しました。また、道場門前駐車場の整備費補助など中心市街地活性化事業を行いました。



区画整理事業が進む中園町一帯

■生活環境の整備

道路は、宮島町小野線などの路線を整備、公園は、大塚街区公園など5か所を整備しました。

下水対策としては、吉敷・平川地区など7地区で公共下水道の整備を行いました。また、仁保地区



古紙やペットボトルを一時保管するストックヤード

と名田島地区の農業集落排水、穂二島長浜地区の漁業集落排水などの整備を行いました。

このほか佐山住宅の建設、油川などの河川の改修工事を行いました。また、ごみリサイクル対策として、リサイクルプラザにストックヤードを整備しました。

■教育・文化・体育の振興

教育施設では、良城小学校、大内小学校の校舎増改築、大内中学校屋内運動場増改築、平川中学校給食室新築を行いました。

また、大内公民館の増築、嘉川公民館図書室の整備のほか、文化財保護については、大内館跡の保存整備などを行いました。



大内中学校の屋内運動場

体育施設では、スポーツの森の整備、南部運動広場の屋外照明新設を行いました。

■社会福祉の充実

老人福祉の充実として、小鯖地区と嘉川地区に高齢者生きがいセ

市債

市債とは、道路・学校の整備などを行うときに、国や銀行から借りるお金で、市が行う借金のことです。

区分	平成11年度末 現在高
一般会計	495億5,582万円
特別会計	327億6,926万円
合計	823億2,508万円

なお、この借入に対する償還金の一部は、国から地方交付税として交付されます。

市有財産現在高

ンターを建設しました。また、介護保険制度の導入準備を行いました。

児童福祉では、佐山地区に留守家庭児童学級を開設するとともに、大内地区に光輪保育園を整備しました。

■産業の振興

農業関係では、道の駅「仁保の郷」の整備などを行いました。

林業・水産業では、林道大平線の整備、山口漁港と相原漁港に海岸保全施設を整備しました。

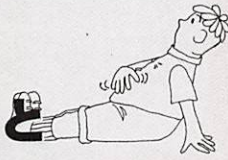
商工・観光の振興では、中小企業への融資、湯田温泉地区の整備調査、小鯖鳴滝周辺の整備、都市サインの整備を行いました。

区分	現在高
土地	350万 690.12m ²
建物	32万1,828.98m ²
山林	6,459.01ha
立木	80万8,850m ²
有価証券	9,360万円
出資による権利	6億5,263万2,230円
債権	3,104.09m ²
債権	11億9,091万5,507円
基金	120億4,643万3,321円
現金	950.69m ²
土地	



2月1日～7日は、生活習慣病予防週間！

肥満は、万病のもと



■肥満者が増えています

山口市でも、年々、肥満者が増加しています。

肥満は、体重に占める体脂肪の割合によって決まります。最近では、体脂肪を簡単に計る器具が売られていますので、日頃から自分の体脂肪の数字をチェックするようにしましょう。

また、太っているかどうかの目安に、国際的によく使われる体格指数、BMI〔体重(キログラム)÷身長(メートル)÷身長(メートル)〕があります。「25」以上で肥満と判定されます。

【市基本健診に占める肥満者の推移】

年度	8	9	10	11	12
受診者(人)	7438	7379	8165	8479	8932
肥満者(人)	1171	1229	1377	1513	1645
受診者に占める割合	15.7%	16.7%	16.9%	17.8%	18.4%

資料：市基本健康診査結果

■肥満は、万病のもと

肥満の原因である食べ過ぎ、飲み過ぎ、運動不足などの生活習慣は、同時に糖尿病、高脂血症などの生活習慣病を引き起こします。また、肥満を放置することで、いろいろな病気を併発しやすいことが知られています。

■食事と運動の両面からの対策を

食事だけのダイエットでは、体脂肪とともに、大切な筋肉までおちてしまい、基礎代謝が低下してエネルギーを燃やしていく体になります。運動だけのダイエットは消費カロリーに限られていて、体脂肪を減らすのは大変です。食事と運動の両面からの対策をとりましょう。

■ダイエット方法については、市保健センターにご相談ください

生活改善を始めよう！と思った人は、お気軽に市保健センターへご相談ください。ベスト・ウエイト(健康で活発に活動できる体重)づくりを保健婦、栄養士が応援します。

市保健センター (☎921-2666)

厚生年金・国民年金・簡易生命保険 積立金還元融資事業

皆さんの厚生年金、国民年金、簡易生命保険から預かった資金およびその他の預託金は、まず大蔵省(現財務省)資金運用部で統合管理・運用されます。そして財政投融资計画という計画に基づいて、市債として融資され、社会資本の整備や皆さんの生活の向上のために役立てられるのです。

平成11年度に融資された事業は次のとおりです。

●厚生年金・国民年金積立金	1億6,300万円
ごみ収集車などの購入	2,320万円
ストックヤードなどの整備	1億3,980万円
●簡易生命保険積立金	19億6,380万円
消防自動車購入	1,160万円
道の駅「仁保の郷」整備事業	2億3,690万円
公園整備事業(河原谷公園、藤尾山公園など)	4,570万円
公共下水道整備事業	16億6,960万円

山口市水道事業業務量

区 分	平成11年度
年間配水量 (m ³)	13,729,868
年間有収水量 (m ³)	12,327,156
有収水量率 (%)	89.8
年度末給水戸数 (戸)	48,034
年度末給水人口 (人)	119,531

山口市水道事業収支決算

区 分	平成11年度決算額
収益的収支	収入 25億9,361万円
	支出 26億8,265万円
資本的収支	収入 5億 663万円
	支出 10億8,594万円

企業会計とは、一般的には株式会社などの民間企業の会計をいいます。しかし、地方財政上は、地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業の会計で、利用者から料金を徴収して企業として運営する事業の会計のことをいいます。山口市では水道事業が

企業会計決算

該当します。収益的収支と資本的収支

上表の収支決算からもわかるように、収益的収支と資本的収支は、それぞれ収入と支出にわかれています。

収益的収入は、一事業年度の企業の経営活動で、料金徴収などによる営業収益など発生が予定されるすべての収益です。収益的支出は、人件費・物件費などの営業費用など、営業活動に及ぼす効果が一事業年度だけのものです。資本的収入は主として、土地や建物、業務に必要とする機械などの資産の取得に要する財源で、その効果は長期間に渡ります。資本的支出は、その資産の取得にかかった費用のことです。

議会

平成12年第5回市議会

～定例会～

12月4日～19日

— 鴻南中学校屋内運動場の増改築ほか —

国の経済対策に伴う補正予算 など23議案を可決



平成12年第5回市議会（定例会）が12月4日から12月19日までの日程で行われました。

この議会には、市長から21議案、議員から2議案が提出され、審議の結果、すべての議案が可決されました。市長からの提出議案の概要は次のとおりです。

— IT関連施策の事業費などを追加

— 予算に関する議案 —

■平成12年度山口市一般会計補正予算（2件）

平成12年度の一般会計予算の総額に15億9140余万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ461億6950余万円とする議案です。

追加した歳出予算の主な内訳は、農業基盤整備として、鑄銭司地区内のため池の改修費に1400万円、中心市街地活性化対策として、旧ダイエー山口店跡地の購入と改修の費用に3億7000万円となっています。

また、国の経済対策に対応して、追加する事業として、IT関連では、市役所庁舎内と各学校にインターネットを接続する費用として7400余万円、中学校の各教室にインターネットを接続する費用に2940余万円、公民館でIT講習を行うための環境整備に2780余万円となっています。

その他の経済対策に伴う事業としては、仁保地区の留守家庭児童学級の建設費に2590万円、今年4月から分別収集がはじまるその他プラスチック製容器包装を、

圧縮してこん包する設備をリサイクルプラザ内に整備する費用などに1億6000万円、中心商店街への案内標識の整備などに1200万円、佐山の藤尾山公園、吉敷の上東市民農園の整備費に1億4000万円、矢原住宅建設事業費に2億4780余万円などです。

教育関係では、鴻南中学校屋内運動場増改築事業費に4億8800余万円、宮野小学校のホタル飼育施設の建設に1120万円、小鯖小学校と白石中学校の防球ネットの整備に1050万円などです。一方、条例改正に伴い、人件費を9140余万円削減しています。

■平成12年度山口市介護保険特別会計補正予算

人件費の削減のため160余万円を減額し、予算の総額を51億6380余万円としています。

■平成12年度山口市下水道事業特別会計補正予算

国の経済対策に伴い、2億910余万円を追加し、予算の総額を68億40余万円としています。

■平成12年度山口市特別林野特別会計補正予算

仁保地区内の森林の立木売却に伴い、420万円を基金積立等に追加計上し、予算の総額を3050余万円としています。

一般質問と質疑

市では、市議会定例会での「一般質問ならびに質疑」をケーブルテレビで中継しています。ところで、「質問」と「質疑」はどう違うのでしょうか。

議会では、その議会に提出された議案について審議されます。「質疑」は、そこで議題になっている議案について疑義をたずことをいいます。

これに対し、一般質問は、議案に関係なく、市の行っている事務の全般について、議員が市長に所見を求めたり疑義をたずことをいいます。

山口市議会では、議会の円滑な運営のため、一般質問及び質疑の発言時間を議員一人60分まで、質問回数を3回までと決めています。

12月議会では、18人の議員が一般質問ならびに質疑を行いました。



議員提出議案で、保存・活用が決議された「菜香亭」。

明治4年、藩庁が山口県庁と改められた頃、八坂神社境内の一角に迎賓館的役割を持つ料亭として、毛利藩の膳部職齋藤幸兵衛が萩から移り創業。平成8年に休業。

木戸孝允、伊藤博文、井上馨、佐藤栄作をはじめ多くの政治家、文人、軍人、画家などをもてなした時間的に連続した空間を有する歴史的建造物として高く評価されている。

ベンチャー企業への投資をしやすいとする課税特例を創設

― 条例に関する議案 ―

■ 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

■ 職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

■ 山口市水道事業給水条例の一部を改正する条例

■ 山口市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

右の4条例は、中央省庁再編に伴い、必要な改正をするものです。

■ 山口市税条例の一部を改正する条例

主な改正点は、地方税法の一部改正に伴い、いわゆるベンチャー企業への株式投資を支援するため、株の譲渡益に対し個人市民税の課税の特例を創設するものです。

■ 山口市隣保館条例の一部を改正する条例

社会福祉事業法の一部改正に伴い、必要な改正をするものです。

■ 山口市営住宅条例の一部を改正する条例

中園町市営アパートの建替え等に伴い、改正をするものです。

■ 職員の給与に関する条例の一

部を改正する条例

国の、一般職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、これに準じて改正するものです。

市公平委員に小田清彦氏を選任

― その他の議案 ―

■ 字の区域の変更

吉敷畑地区のは場整備完了に伴い、名称等を変更するものです。

■ 損害賠償の額を定めること
公務中の車両事故における損害賠償の額について、市議会の議決を求めるものです。

■ 山口市等公平委員会の委員の選任

公平委員丘幾司氏の任期が満了するので、小田清彦氏を公平委員に選任することについて、市議会の同意を得るものです。

■ 固定資産評価審査委員会の委員の選任（5件）

15名の委員のうち5名の任期が満了するので、新たに委員を選任することの同意を得るものです。

― 議員提出議案 ―

■ JRバス事業者に対する補助金等の制限の撤廃を求める意見書の提出について

■ 菜香亭の保存・活用に関する決議について

中園文化施設

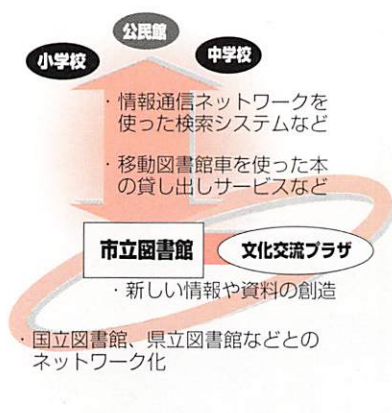
市立図書館サービス計画策定へ

現在、山口市立図書館開館準備協議会を設置し、市立図書館の企画・運営に関する「市立図書館サービス計画」の策定に取り組んでいます。

同協議会は、図書館について専門的な知識を持つ人や利用者の代表など11人（会長 小田秀昭氏）で構成されています。

第1回の同協議会（12月18日）では、8月に確定した中園文化施設の基本設計や高度情報化をふまえた取り組みなどについて意見が出されました。

平成6年3月に「山口市図書館計画」が策定されていますが、サービス計画については、中央図書館としての機能に、情報通信技術の進展や文化交流プラザとの合築



第1回市立図書館開館準備協議会 (12月18日)

のメリットをふまえた内容が盛り込まれる予定です。

現在のところ、中央図書館として、公民館や小中学校を、情報通信網や移動図書館によりネットワーク化し、市内全域の、あらゆる人に対して、必要な本やサービスを提供していくことが考えられています。

また、情報通信技術を利用した検索システム、管理システムの構築や、文化交流プラザの機能を活かして、新しい資料、情報をつくりだしていく企画などが検討されています。

同協議会では、2月末までにサービス計画をまとめる予定にしています。

IT時代にふさわしいまちづくり

ケーブル・インターネットのサービス開始

本格的なIT時代に対応

情報技術（IT）の急速な進歩により、私たちの生活は大きく変化しています。1月6日には、そうした変化に対応するため、高度情報通信ネットワーク社会形成基本法（IT基本法）が施行され、私たちのすべてが、高度情報通信社会の恩恵を受けられるような社会づくりが急がれています。

市では、高度情報通信社会で、市民の誰もが、福祉、防災などの公共的な情報をはじめ、生活に必要な情報を気軽に受信したり、発信できるような情報通信網の整備のため、山口ケーブルビジョン（株）が進めている双方向型ケーブルネットワーク（情報を発信するだけでなく、発信できるネットワーク）の支援を行ってきました。

2月1日からサービス開始

2月1日から、仁保地区と小鯖地区の一部で、双方向型ケーブルネットワークを利用したケーブルインターネットのサービスが開始されます。4月には、市内のほぼ全域でサービスが開始される予定です。



です。電話回線を利用するのではなく、ケーブルテレビ網を利用したネットワークです。

ケーブル・インターネットのサービスの特長は、「速い」（たくさんの情報を送ることができる）、2つ目に「安い」（月額3000円で使い放題）、3つ目に「便利」（常時接続が可能）です。

ケーブルインターネットの加入については、山口ケーブルビジョン（株）（☎0120-374936）まで問い合わせください。

また、市では、市民の皆さんにパソコンなどの基本的な使い方を習得してもらい、高度情報通信社会の恩恵を受けられるように、新年度から、本格的に、「IT講習」を開催する予定にしています。

それかわ!
それいね!

間伐

が必要って知ってた？

間伐とは、森林の茂りすぎを防ぐため、木を切ってまばらにすることです。もし、このような森林の手入れをしなければ、どういったことが起こるのでしょうか。

●成長の悪い木や病気にかかりやすい木が多くなり、枯れる木も出てきます。放置しておくと、風や雪の害、病気や虫の害などの被害を受けやすくなります。

●森林内が暗くなり、下草が生えなくなります。そのため、草の根がはらず、土が流れ出し土地がやせていきます。

●水を蓄える力がなくなり、土砂災害などを防ぐ機能が十分に働きません。

だから間伐が大切なのです！

間伐をすると、森林内に適度な光が入り、強く美しい森林に生まれ変わります。そして残った木はおう盛に成長し、山の財産価値も高まります。

国・県・市では間伐を推進するため、補助を行っています。ぜひ、補助を利用して間伐をしましょう。

また、市では森林に親しんでもらえるよう、3月24日には、市民の方に植樹をしてもらうイベントを開催します。

この機会に、これからの森林について考えてみられてはいかがでしょうか。

◇問い合わせ先
市林務水産課
☎934-2819
山口中央森林組合
☎941-0041



市税 Q&A

収入なくても申告を！

Q 私は一人暮らしで、前年中は収入がありませんでした。収入がなくても市民税の申告をしなければいけませんか？

A 市民税の申告書は国民健康保険料や介護保険料の申告書を兼ねています。もし、申告をしていないと、あなたに収入がないということが把握できず、国民健康保険料の軽減ができません。

ったり、所得証明や課税証明が発行できないなど、各種の行政サービスを受けるときに支障をきたすことがあります。
収入のなかった人も、申告書裏面に記入欄がありますので、その旨を申告してください。

申告が必要なのは・・・

- ・ 所得税の確定申告をされる人
- ・ 給与支払い報告書が勤務先から市役所に提出され、それ以外に収入のない人
- ・ 年金所得者で所得控除を受ける必要のない人

◇問い合わせ 市課税課市民税

担当 (☎934-2735)

Q&A 保険年金

乳幼児の福祉医療制度

Q 乳幼児の福祉医療制度を受けたいのですが？

A 福祉医療制度とは、保険診療による医療費の自己負担分、入院時食事負担額の一部および薬剤一部負担金を助成する制度です。

助成開始日は、申請月の初日からです。(出生の場合に限り、出生月の翌月中に手続きを終えられると誕生日にさかのぼって助成されます)

○対象

- ・ 3歳未満の乳児：全ての診療
- ・ 義務教育就学前の幼児：入院および歯科診療

○所得制限

定率控除前の市町村民税所得割額8万2300円(父母合算)以下

○手続きに必要なもの

お子さんの名前の入った健康保険証・印鑑、転入の場合は、父母の定率控除前市町村民税の所得割額が分かる書類

◇問い合わせ 市保険年金課医

療助成担当 (☎934-2803)



歴史を刻んだ空間を
もっと活用していきたい

まごしたいすけ 馬越帝介さん

―菜香亭・十朋亭をチョッと素敵に甦らせる会代表―

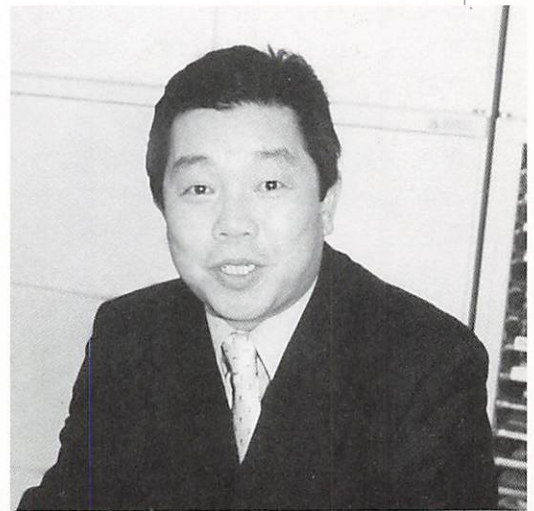
きっかけはアートふる山口で

明治の元勳や多くの政界人をもてなした料亭、菜香亭。幕末には常に多くの志士が会合を開いた十朋亭。これらの建物を後世に残すため、チョッと素敵な活動をしている、チョッと長い名前の会があります。「菜香亭・十朋亭をチョッと素敵に甦らせる会」。その代表が馬越さんです。

この会の発足は、平成10年の8月。馬越さんが4年前のアートふる山口で菜香亭にお世話になったときのこと、すでに平成8年に休業した菜香亭ですが、山口の歴史、日本の歴史を刻んだともいえるこの建物をもっと活用させてほしいという話になったのがきっかけでした。

肩肘張らずに、できることから

「毎月第3日曜日にはボランティアの方たちと菜香亭の掃除をしています。子どもたちも、今では珍しくなってきました。また板張りの廊下の雑巾掛けをしてくれます。」とうれしそうに語る馬越さん。他にも、菜香亭を残すための署名活動、資金集めのためにアートふる山口へ出店するなど活動はさまざまです。ただし「チョッと」気軽にやってみようというのがこの会のモットー。肩肘張らずにできることから活動をされています。



大歳出身。菜香亭・十朋亭を後世に残したいと活動を続ける43才。

あの空間をもっと身近に

「明治維新を支え、政治を動かした十朋亭と菜香亭。その歴史が醸し出す空間がいいですね。また、維新の志士や歴代の総理大臣たちと同じように、あの大広間で食事ができたら、観光スポットとしても十分に魅力的ですよ。」と馬越さん。

今後は、その空間をもっと身近に感じられるような活動をさせてもらいたいとのこと。「ただ残し、見るだけの施設よりも、もっと一般の人が気軽に利用でき、使える施設として、あの建物が残っていったら素敵ですね。」
歴史を感じて誇りをもって

これらの建物をただ残すのではなく、実際に活用したいという馬越さんのこだわりには「教科書で学んだ歴史上の人物が、山口市のここで食事をしたり、これからの日本について語り合ったんだ」ということを肌で感じてほしいという思いがあります。

「このような歴史が感じられる建物が自分たちのまちにはあるんだということを実感してもらい、そのことから、歴史のある山口市に生まれたこと、住んでいることへの誇りを持つてもらえればうれしいです。」と話されました。

山口のんた情報 (山口ケーブルテレビ)

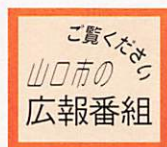
午前7時50分(水・土)、午後12時45分(火・金)、午後6時20分(月・木・日)、午後10時20分(水・土)から20分間放送

○1日～15日 「ニューイヤーバンドフェスティバル2001」

○16日～28日 「サッカースポーツ少年団6年生大会」

わたしたちのまち山口 (テレビ山口)

毎週日曜日、午前11時40分から放送。



2月の放送
予定です

○4日 「やこねっと」

○11日・18日・25日 「家電リサイクル」

やまぐちしま専科 (山口朝日放送)

毎週水曜日、午後5時15分頃から「とれたてテレビYAB」の1コーナーで放送。

○7日 「山口の農業を担う若者」

○14日 「やこねっと」

○21日 「特色ある学習活動」

○28日 「栗林和彦のふるさと発見」



山口市リサイクルプラザ

☎ 927-7122 ☎ 927-7133

http://www.urban.ne.jp/home/ymgplaza

開館時間 午前9時から午後5時

資源ごみの受け付け

午前9時から午後4時30分

月曜と祝休日の翌日はお休みです

その他プラスチック製 容器包装の分別!?(その3)

今回は、その他プラスチック製容器包装の分別収集の対象になるものを調べましたが、今回は、分別収集の対象にならないものにはどのようなものがあるか調べてみました。

また、集められたその他プラスチック製容器包装がどのようにリサイクルされるのか、リサイクル工場に見学に行ってきました。

分別収集の対象にならないもの

分別収集の対象にならないものは、「容器包装でないもの」と「硬いプラスチックのもの」になります。これらは、不燃物収集日に出してください。

分別収集の対象にならないもの

〔容器包装でないもの〕
カセットテープ、ビデオテープ、バケツ、長靴、おもちゃ、定規、洗面器、歯ブラシ、ホース、プラスチックまな板、CD、ビデオやカセットのケース、プリンター、灯油用ポリタンクなど

〔硬いプラスチックのもの〕
ビールのケースなど

識別表示が義務づけられました

その他プラスチック製や紙製の容器包装の分別は、難しく、面倒ですが、4月からわかりやすくするため「識別表示」が義務づけられました。この表示がついているものを分別収集に出しましょう。



紙製容器包装



プラスチック製
容器包装

リサイクル工場に行つて来ました!!

やまぐちエコ倶楽部では、昨年11月に「その他プラスチック容器包装」のリサイクルの現状を学ぶためリサイクル工場（宇部市）に行きました。

その他プラスチックをリサイクルするのは、「廃プラスチックケミカルリサイクル設備」というものでした。なんだか難しそうですが、ダイオキシンを出さず、プラスチックから水素ガスを作る環境にやさしいリサイクルシステムです。

できた水素ガスは、隣接する工場に運ばれて、アンモニアの原料になっていました。

工場には、自治体から運ばれてきた「その他プラスチック容器包装」のかたまりがありました。予想していたとはいえず、臭いのすごさに驚き、中身を洗って出さないといけないとあらためて感じました。

私たちは、リサイクルの原材料を家庭から供給しているということをもいつも気にとめて、正しい分別収集を心がけましょう。

〔企画 やまぐちエコ倶楽部〕

2月のリサイクルアイデア講座 (午前10時～正午)

洋服のリフォーム	1 (木) 8 (木) 15 (木) 22 (木)
さき織り	1 (木) 8 (木) 15 (木) 22 (木)
ネクタイでベスト、小物作り	2 (金) 9 (金) 23 (金)
和服のリフォーム	6 (火) 20 (火)
貝で作る内裏三人官女	6 (火)
トールペインティング	7 (水) 21 (水)
パッチワーク	7 (水) 17 (土) 21 (水) 28 (水)
毛糸のリサイクル	9 (金) 23 (金)
牛乳パック工作	10 (土)
牛乳パックで椅子づくり	24 (土)
カントリー小物	10 (土) 24 (土)
あんでるせん手芸	17 (土)
押し絵で内裏ひな作り	20 (火)

おもちゃの病院

日時 2月11日(日) 午前10時～正午

※次回のフリーマーケットは、3月4日(日)

出店の申し込みは、2月1日(木)から、リサイクルプラザで直接受け付けます。出店共益費(500円)をご持参ください。

リサイクル工房

修理、修繕受け付けます。

お知らせ

特産品づくり
はじめてみませんか

市では、山口市の地域特性を活かした特産品の開発等を志す事業所に対して、新たな事業展開のきっかけづくりを支援します。

- ◇助成対象者 市内に事業所のある各種組合、中小企業者（個人事業者を含む）等
- ◇対象事業 大内文化をテーマにした特産品の開発・改良にむけた調査研究やデザイン作成に対して、補助対象経費の3分の2（上限20万円）を予算の範囲内で助成します。
- ◇申込方法 2月16日（金・必着）までに、市商工振興課備え付けまたは市のホームページに掲載してある応募要領をご覧の上、所定の企画書に必要事項を記入して、同課（市役所2階☎934-2719）へ

いきいきふれあい料理教室
参加者募集

- ◇日時・場所 2月22日（木）市働く婦人の家／2月26日（月）名田島公民館

- ◇時間 午前9時30分～午後3時
- ◇内容 料理教室を兼ねた交流研修、講演「これからの女性の社会参加」講師・やまぐち県民活動支援センター中川忍子氏
- ◇募集人員（先着順）市働く婦人の家：40人名田島公民館：30人
- ◇受講料 3000円
- ◇申し込み 市生涯学習課（☎934-2867）

平成13年度山口市排水設備工事店の申請を受け付けます

- ◇期間 2月1日（木）～2月28日（水）
- ◇問い合わせ 市下水道管理課（☎934-2780）

始まります 確定申告

源泉徴収された所得税の還付申告の受け付けを始めています。申告書は自分で書いて早めに提出しましょう。提出は郵送でもできます。

- ◇確定申告（納付）期限 毎年期限間近になると、税務署は大変混雑します。申告と納税は、早めに済ませましょう。
- ◇所得税 2月16日（金）～3月15日（木）
- ◇個人事業者の消費税および地方消費税 4月2日（月）

- ◇方消費税 4月2日（月）
- ◇贈与税 2月1日（木）～3月15日（木）
- ◇問い合わせ 山口税務署（☎922-1340）または税務相談室（☎922-2774）へ

神戸から「希望の灯りと感謝の気持ち」を携えて市民ランナーが山口市へ

阪神・淡路大震災から6年。神戸から「希望の灯り」を持って「ありがとう」の気持ちを持って届ける市民ランナーが山口市に立ち寄り、交流会などが行われます。皆さんの参加をお待ちしています。また、神戸への思いをFAX（☎923-0294）でも届けることができます。

- ◇日時 2月13日（火）午後2時～3時30分
- ◇場所 県社会福祉会館（大手町9-16）
- ◇問い合わせ 県社会福祉協議会（☎924-2777）



山口市のホームページ

山口市のホームページを見ていて一つ残念なのは「山口きらら博」専門コーナーがなかったこと。他市ではトップページから「市町村の日」などへの参加を呼びかけています。山口市はトップページを見る限りでは、きらら博への取り組みがはつきりつかめません。きらら博関連記事をまとめたコーナーがあってもいいかなと思います。

ホームページで市報を見ています。発行日から遅れがちですが、もう少し早い掲載を希望します。

今年中には、より見やすいホームページになるよう作り替える予定です。今後皆さんの意見を最大限取り入れたホームページをつくっていきたくと考えております。

※トップページ サイト（ホームページ全体）の表紙にあたるページのこと。そのサイトの概要や目次があり、ここを起点に情報を探すこととなります。

**平成13年度放送大学学生
(4月入学) 募集**

放送大学は、テレビやラジオなどの放送メディアを利用して大学教育を行っている通信制4年制大学です。18歳以上であれば誰でも入学することができます。専門学校などからも編入学ができます。卒業すると、学士(教養)の学位が取得できます。

- ◆ 選科・科目履修生は、入学時に義務教育を修了していれば誰でも入学できますので、高校生等も大学教育を受ける機会があります。
- ◆ 願書受付締切 2月28日(水)
- ◆ 募集学生
 - ・全科履修生…卒業を目指す方
 - ・選科履修生…1年間在学
 - ・科目履修生…半年間在学

- ◆ 資料請求先 放送大学山口学習センター (☎0120-8641600)

山口人権啓発活動地域ネットワーク協議会のホームページ(アドレス: http://www.jinken.go.jp/yamaguchi/yamaguchi_index.html)ができました。このホームページには、同協議会の活動紹介などの情報が掲載されています。

第22回カナダフレンドシップ大使募集

- ◆ 期間 3月25日(日)～4月2日(月)または4月1日(日)
- ◆ 出発地 福岡空港
- ◆ 研修場所 バンクーバー
- ◆ 対象 小学5年生以上の人 70人(先着順)
- ◆ 参加費 23万7000円(申込金3万円、事前研修費、航空費、ホームステイ、全食費等を含む)
- ◆ 申し込み 2月28日(水)までにカナダ友好協会事務局(☎0834-63-9610)へ

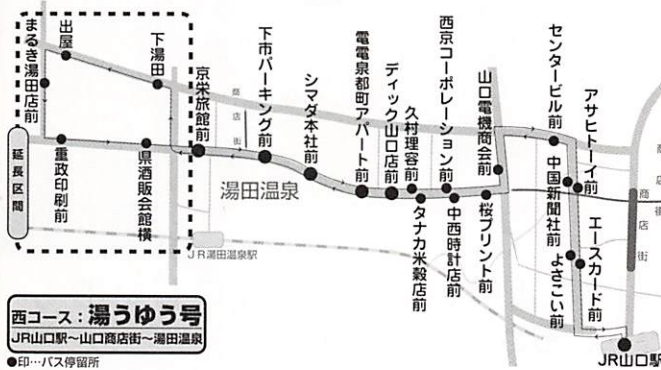
循環バス

期間延長

3月31日(土)まで走ります

※2月13日(火)～23日(金)は運休します。

西コース(湯うゆう号)の路線が下図のとおり延長されました



◆ 問い合わせ 山口商工会議所 (☎925-2300)

第22回山口市川柳大会

- ◆ 日時 2月25日(日) 受付開始 午前10時30分/出句締切午前11時20分/閉会午後2時30分
- ◆ 場所 市福祉センター(下野小路254)
- ◆ 対象 市内在住または在勤者
- ◆ 課題 (7題各2句出句・座席なし) 噂、一途、ピンチ、土、ほろほろ、割る、叶う
- ◆ 参加料 1000円(昼食代含む)
- ◆ 問い合わせ 古川正尚さん(☎924-1995)



やまぐちコッペ

◆ 問い合わせ 吉武さん (☎986-3241)



人形の手入れをする会員

昭和44年4月発足。会員は、中学生から70歳までの15名。子供会、保育園、福祉施設等で人形劇を演じられています。台本、人形、舞台装置などは、すべて手づくり。定例会は、毎月第1、2、3水曜日午後7時～9時の間、白石公民館で開催。公演に向けての打ち合わせ、人形の製作や修理を行われています。

人形劇の魅力は「人形を通じて、仲間や多くの人と交流できること」。最近では、4年連続して国民文化祭にも参加され、山口の民話から「かつば地蔵」などを演じられています。

カメラさんぽ



私たちが21世紀を担っていきます

新成人のつどいが市民会館で行われ、21世紀を担う若者約1200人が参加しました。同級生との再会に話を咲かせたり、携帯電話の番号を教えあったりしていました。(1月8日)



3・2・1、新世紀の幕開けです

きらら博プレイベント、21世紀へカウントダウンセレモニーが行われ、約1300人が新しい世紀の幕開けを祝いました。(1月1日)



一生懸命、タスキをつなぎました

第52回市駅伝競争大会が、山口南総合センターを発着に行われ、60チームが健脚を競いました。(1月21日)



「よいしょっ！」美味しいおもちがつけました

ふしの会館では、子どもとお年寄りが一緒になって、昔ながらのおもちつきやどんど焼きを楽しみました。(1月13日)



本堂側から見た雪舟庭

また、正面中央にある中国大陸の三山五嶽さんざんごがくになぞらえた石組みは、雪舟が明の風景から得た構図といわれています。

本堂北側の庭園は、大内政弘が雪舟に命じて造らせたと伝えられています。この庭園は回遊式庭園であり、三方を林に囲まれ中央に池を設けて、周囲には多くの庭石が配置されています。独特な立石と呼ばれる石の使い方など、室町時代の特色をよく残しているといわれています。

宮野にある「常栄寺」の地には、大内政弘が母の菩提寺として開いた「妙喜寺」がありました。文久3年に、毛利隆元の菩提寺が水の上町からここに移り、明治になって、「常栄寺」となりました。

やまぐち再発見⑪(表紙写真説明)
国指定史跡及び名勝
常栄寺「雪舟庭」